

ご法話では三十四代に亘り
タスキが繋がれてきた事、お
釈迦様から道元禅師（永平寺
開祖）瑩山禅師（總持寺開祖）

先般五月二十八日（金）前日の大雨
も心配されたが、爽やかな五月晴れの
中執り行われた開創五百年記
念開山忌法要では、焼香師に
岩手県正法寺堂頭盛田正孝老
師をお迎えし出班焼香（十八
拝差定）にて懇ろに供養のお
勤めがなされた。

ご挨拶

永松だより

松源寺通信
第20号

松源寺開創 500年
令和3年・2021年

これからは三十五代目の住職の櫓を胸
に子弟共々法灯をともし続ける事がお
話しされた。寺院向け記念品に揮毫頂
いた「伝光」にはそんな意味が込めら
れていた。

へと脈々と真理
の灯が消えるこ
となく、正法（正
しい教え）が伝
えられて今日に
至っている事、



開創五百年に際し、企画委員会を
設立し松源寺境内を使った催しを計
画していたが、昨年（2020年）
来の新型コロナウイルス感染防止の
ため自粛となってしまった。今回の
法要を松源寺のスタートとして、来
年以降は牛歩の歩みのごとく一つ一
つ催し物を始めていきたいと思いま
す。

合掌



「開創500年記念」開山忌法要導師
【正法寺住職・盛田老師拝謁へ】
水沢「正法寺」参拝



◆ 禅の小窓20 * 自未得度先度他 ◆

コロナ禍で自粛生活が続いております。さて、今年の青葉土樋町内会「松源寺がんばる避難所」の防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、「避難所運営可否確認訓練と家庭用品の紹介」とし、1時間程度の訓練を実施します。

がんばる避難所は、仙台空襲の鎮魂と宮城県沖地震や東日本大震災の記憶を後世に伝えるとともに、自然災害から命や財産を守るには日頃からの備えが必要です。地域の皆様のご参加をお願いいたします。

令和3年7月10日(土)
午後3時～午後4時(小雨決行)

場所：松源寺 境内/本堂前

青葉区土樋1-6-30



〈炊避難所運営訓練〉
可否確認訓練
防災グッズ展示
希望者調査



参加者：近隣の皆様、子供会児童の皆様
お寺関係の皆様

訓練内容

- 1 感染症対策避難所運営訓練
可否確認訓練
- 2 家庭用防災用品紹介(ココチモ防災セット)

・マスク着用 体調確認 手指消毒

・参加者粗品進呈

主催：松源寺、青葉土樋町内会

青葉土樋地域の皆様へ
青葉土樋防災訓練
「松源寺がんばる避難所」

問合先
東海 225-2603
古山 264-1990

えつ、こんな言葉も？と思うほどに、私たちがふだん何気なく使っている日常語には、仏教に由来する言葉がたくさん含まれている。では、お釈迦さまの教えを伝える言葉が、私たちの暮らしに自然に溶けこんでいる理由はどこにあるのだろうか。そもそも仏教とはどういう宗教なのか、その本義をわかりやすく伝える本書からは、このような素朴な疑問についても、納得の答えを読み取ることができる。

絶対的権威を認めず、いかなるものにも支配されず、何に対しても寛容である仏教の世界観を、本書を通してただ感じとる。それだけでも意味深いことだと思われる。特に若い方たちにお薦めしたい一冊だ。



佐々木閑 著
河出新書 八〇〇円(税別)

本をよむ
[第17回]

仏教の誕生

施食棚にお飾りする五色旗のこと、五色とは青・黄・赤・白・黒とされており、仏教における如来の精神や知恵を表すといわれています。青の代わりに緑、黒の代わりに紫を使うこともあります。そのルーツはインドの「五大思想」に基づくもので古代仏教において宇宙の構成と考えられた五大要素「地・水・火・風・空」の五つの象徴を意味します。



五如来旗 (こによりいた)

令和三年 孟蘭盆大施食法要について

曹洞宗松源寺 檀信徒 各位

八月十四日 午後一時三〇分 打出し

毎年恒例のお盆供養は、新型コロナウイルス感染防止のため、昨年と同様に少人数で開催させて頂きます。

受付の接触を減らすためお布施は郵便振替用紙にて事前にお納め下さい。ご参列をご希望の方は備考に参加者名をご記入下さい。(当日受付は準備せずにお寺でまとめます)

新盆供養のお宅には個別にご案内申し上げている通りです。

令和三年七月

松源寺住職 東海 泰典
永松会会長 竹丸 寅夫

年会費
3,000円

会長

婦人会役員

只野 田鶴子
梅原 みち
佐藤 廣子
宮沢 ハマ子
及川 裕子
山内 美津枝
山内 陽子
戸田 トシ子
東海 貴代美

年会費
10,000円

副会長
會計

永松会

竹丸 寅夫
高橋 金雄
石田 和洋
太田 守
丹野 勝雄
小崎 正隆
松屋 茂行
植木 憲郎
木皿 信吉
橘 尚朗
佐野 正人